学校番号	103

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典演習Ⅱ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	『新編古典探究』　（東京書籍）						
副教材等	『最新国語便覧』（浜島書店）、『短期集中シリーズ古文ノート助詞・敬語・識別編』（桐原書店）、『さくらさく古文単語』（浜島書店）、『読解をたいせつにする体系古典文法』（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・3 年次は 2 年次での基礎（助動詞）をステップとして助詞や敬語の力の定着をめざす。
・さまざまな古文・漢文の作品にふれ「読む能力」を向上させるとともに、「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身につけてください。
・作品を正確に読み取り、作中の心情等を理解するために語彙力や文法の知識に磨きをかけてください。
・予習として必ず本文を読んでおき、語句の意味を調べておく。また、授業の後には内容を振り返る。また、古文単語小テストの予習もしっかりとしてください。
・提出物は丁寧に仕上げ、期限を守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，日本の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，古典などを通した先人のものの見方，感じ方，考え方との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ，日本の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	日本の伝統的な言語文化に対する理解を深め、その特質をとらえている。	論理的に考える力や、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばそうとしている。先人のもの見方・感じ方・考え方との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができている。	古典に親しみ、自己を向上させている。日本の言語文化の担い手としての自覚を深めている。言語感覚を磨いて、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	随筆を味わう ・随筆に書かれている情景や出来事を的確に捉える。 ・随筆の内容を自分と関係づけながら，ものの見方，感じ方，考え方を広げる ［教材］ 枕草子 **【ありがたきもの】** **【九月ばかり】**	a・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b［　読　　］：・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・「読むこと」において，必要に応じて書き手の考えや目的，意図を捉えて内容を解釈するとともに，文章の構成や展開，表現の特色について評価している。 c：積極的に作者の観察眼や「をかし」という語に代表される価値観について理解し，今までの学習を	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート

		生かして現代にも連なる心情について自らの考えを深めようとしている。			
	小話を読む ・話の展開や登場人物の思いに触れ、内容の面白さを味わう。 ・さまざまな人物の考え方を比較し、人間の生き方について考える。 ［教材］小話三編 **【鼓腹撃壌】** **【宋襄之仁】**	a・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b［　読　］:・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・「読むこと」において，作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。 c：積極的に文章のおもしろさを味わい，登場人物の言動等の記述からその人柄や考え方について考察しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート
	歌物語を楽しむ ・作品中の和歌に着目しながら、登場人物の心情や行動を捉える。 ・古典の言葉を現代の言葉と比較し、その変遷について考察する。 ［教材］ 伊勢物語 **【初冠】** 大和物語 **【姨捨】**	a・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 ・古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ・古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 b［　読　］:・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，構成	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート

		や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において，必要に応じて書き手の考えや目的，意図を捉えて内容を解釈するとともに，文章の構成や展開，表現の特色について評価している。 ・「読むこと」において，古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 C,積極的に歌物語の特徴について理解し，今までの学習を生かして，登場人物の心情や作品に表れているものの見方，感じ方，考え方を読み取ろうとしている。また人物の心情を理解し、姨捨伝説についての自らの考えを深めようとしている。			
	古詩を味わう ・詩に歌われた情景や作者の心情を読み取り、ものの見方や感じ方を豊かにする。 ・内容や表現の特色を理解し、古体詩を読み味わう。 ［教材］ 古体詩―五首 **【桃夭】** **【上邪】** **【飲酒】** **【子夜呉歌】**	[a]・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ・古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 ・先人のものの見方，感じ方，考え方に親しみ，自分のものの見方，感じ方，考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b［　読　］:・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・「読むこと」において，作品の成立した背景や他の作品などとの関	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート

		係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。 ・「読むこと」において，古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 C,積極的に白居易の「長恨歌」について調べ，今までの学習を生かして，日本文学に大きな影響を与えた理由について考察しようとしている。			

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
2学期	歴史物語を読む ・歴史物語の内容を的確に読み取り、登場人物の行動や心情を捉える。 ・関心を持った事柄について調べ、ものの見方、感じ方、考え方を深める。 ［教材］ 大鏡 **【道真の左遷】** **【三船の才】**	a・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 ・古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ・古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b［　読　　］:・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・「読むこと」において，必要に応じて書き手の考えや目的，意図を捉	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート

		えて内容を解釈するとともに，文章の構成や展開，表現の特色について評価している。 ・「読むこと」において，作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。 ・「読むこと」において，古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 C・積極的に歴史物語の人物関係や時代背景について調べ，今までの学習を生かして登場人物の心情や人物像についての理解を深めようとしている。			
	史記を味わう ・人間関係や時代状況を踏まえて、登場人物の人柄や言動を捉える。 ・本文と同形の故事成語を探して、現代の生活に当てはめて考えたことを随筆にまとめる。 ［教材］ 廉頗と藺相如 **【澠池之会】**	a・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・時間の経過による言葉の変化や，古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めている。 ・先人のものの見方，感じ方，考え方に親しみ，自分のものの見方，感じ方，考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b［　読　　］:・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において，古典の作品や文章について，内容や解釈を自分の知見と結び付け，考えを広げたり深めたりしている。 ・「読むこと」において，古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することを通して，我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりしている。 C,積極的に「…の交わり」という形の故事成語を探し，もとになった話を読もうとしている。また，そ	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート

		のうちの一つを選び，現代の私たちの生活に当てはめて考えたことを，今までの学習を生かして随筆にまとめようとしている。			
	作り物語を味わう ・場面や人物の設定に着目しながら、登場人物の行動や心情を捉える。 ・作り物語を多面的・多角的な視点から読み、考えを広げる。 ［教材］ 源氏物語 **【若紫】**	a：・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 ・古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ・古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 ・時間の経過による言葉の変化や，古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めている。 b［　読　　］：・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・「読むこと」において，必要に応じて書き手の考えや目的，意図を捉えて内容を解釈するとともに，文章の構成や展開，表現の特色について評価している。 ・「読むこと」において，作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。 ・「読むこと」において，古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート

		する自分の考えを広げたり深めたりしている。 ・「読むこと」において，古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することを通して，我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりしている。 C,・積極的に他の作品で言及されたり絵に描かれたりした『源氏物語』と本文とを比較し，今までの学習を生かして登場人物の言動や話の概要とその意味について考察しようとしている。			
	中国の思想 ・古代中国の様々な考え方に触れ、内容を的確に読み取る。。 ・それぞれの思想を比較し、人間のあり方について討論してみる。 ［教材］ 儒家と道家〔言語〕 **【論語―三章】** **【人之性悪】**	a：・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ・時間の経過による言葉の変化や，古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めている。 ・先人のものの見方，感じ方，考え方に親しみ，自分のものの見方，感じ方，考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b［ 読　 ］: ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において，古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 C,進んで古代中国のさまざまな考え方に触れ，学習課題に沿って寓話や故事成語の意味について理解を深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート

		[a]・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 ・古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b[　読　]：・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において，作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。 ・「読むこと」において，古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
3学期	歌話・歌論を読む ・内容を読み取り、その論旨を捉える。 ・歌話・歌論に述べられたものの見方、感じ方、考え方を踏まえて、考えを深める。 ［教材］ 無名抄 **【出で映えすべき歌のこと】**	[a]・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ・古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート

		係について理解を深めている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 ・時間の経過による言葉の変化や，古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めている。 b[　読　]：・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において，作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。 ・「読むこと」において，古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 C,積極的に構成を捉えながら歌論を読み，今までの学習を生かして内容の解釈を深めようとしている。			
	俳諧に楽しむ ・俳句に詠み込まれた情景や心情を捉える。 ・俳論を読み、論旨を的確に捉える。	a：・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 ・古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ・古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 b[　読　]：・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート

	［教材］ 【去来抄】	・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・「読むこと」において，古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することを通して，我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりしている。 C,積極的に俳論の内容を読み取り，今までの学習を生かして論旨を捉えようとしている。			
	日本の漢詩文 ・歴史上の人物を描いた作品を通して歴史の面白さを味わう。 ・『十八史略』の特徴を知る。 ［教材］ 詩―二首 **【聞旅雁】【送夏目漱石之伊予】**	a ・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ・古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 ・先人のものの見方，感じ方，考え方に親しみ，自分のものの見方，感じ方，考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b・・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・「読むこと」において，必要に応じて書き手の考えや目的，意図を捉えて内容を解釈するとともに，文章の構成や展開，表現の特色について評価している。 ・「読むこと」において，作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。 ・「読むこと」において，古典の作品	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート

		や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 ・「読むこと」において，古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することを通して，我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりしている。 C, ・日本人が作ったさまざまな詩を積極的に読み味わい，今までの学習を生かして言語感覚や想像力を豊かにしようとしている。 ・積極的に漢詩の形式ときまりを理解し，今までの学習を生かして漢詩を復元しようとしている。			

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　　）時間

・読むこと　…　（　７５　）時間